

科学的エビデンスに基づく スポーツアスリートのトレーニングを考える



武庫川女子大学体操部プロコーチ
東京オリンピック日本代表コーチ

大野 和邦 氏



鳴門教育大学
特命教授

綿引 勝美 氏



フィットネスクラブ マグノリア(水戸市)
元東独ナショナルコーチ
スポーツサイエンティスト

ホルスト・ギュンツェル 氏

〔コーディネーター / シンポジスト〕



武庫川女子大学
健康・スポーツ科学科
教授(弊所・研究員)
陸上競技部監督 兼
跳躍コーチ

伊東 太郎 氏



通訳

ライプチヒスポーツ科学交流協会
Kooperationsgesellschaft fuer
Leipziger Sportwissenschaft
コレスポ代表

高橋 日出二 氏

【シンポジウムの狙い】

スポーツアスリートのトレーニングにおいて、科学的エビデンスに基づかず、指導者の経験や直感のみでプログラムが導入されるケースも未だ多いのが現状です。今回は、トップアスリートを指導するコーチ、科学的エビデンスを基調とした旧東独のアスリート育成システムに関する研究者や旧東独時代のナショナルコーチ、そしてローカルな現場のコーチからの話題提供により、効果的なアスリートのトレーニングについて再考していきます。

**2022年
9月25日(日)
15:00-17:30**

Zoom ウェビナーによるオンライン開催 (Live配信のみ)



参加申込(参加費無料) 申込×切:2022年9月16日(金)

左記QRコードを読み取りまたはクリック

フォームの必要事項を記載の上「送信」(Googleアカウントが必要です)